



化学会発

はじめに

産学交流委員会に属する人材交流小委員会が、昨年より開催しております「企業現場見学会」について紹介します。

企業現場見学会の特徴と対象

化学産業は日本を支える重要な産業です。その付加価値額 16 兆円（2015 年）、研究費 2.6 兆円（2016 年）は日本の産業界で輸送用機械器具に次いで現在 2 位の位置にあります。このような化学産業の現場となる工場を見学、さらにはそこで企業の方から話を聞くことは、化学分野の研究者、技術者を志す学生の方々にとって将来の指針を考える上で価値があるものと考えます。

今回、進学、就職の判断材料としての現場見学を行う機会を日本化学会および各企業が中心となり実施しますので、是非参加されることをお勧めします。

今年のラインナップ

今年度は、次の 3 社が現場見学を行う予定です。それぞれの現場見学の概要をお知らせします。参加条件等の詳細は、下記 WEB ページをご確認下さい。

URL : <http://www.chemistry.or.jp/event/sangakuEvent/>

〈日本ゼオン株式会社〉

日程：9月 4 日（火）13:30～16:40

会場：総合開発センター（神奈川県川崎市）

日本ゼオンは、原油から分離されたナフサをさらに精製して作られる C4、C5 留分を中心とした研究開発を通して、合

企業現場見学会の紹介

成ゴムや樹脂などの素材を生み出しています。これらはタイヤ、レンズ、液晶など、皆さんの身近にある多彩な製品に利用されています。

今回は神奈川県川崎市にある総合開発センターにて、当社の主要製品の 1 つである光学樹脂やフィルムの研究過程を見学いただくとともに、研究員との交流を通じて素材開発の面白さと、そこから広がる新しい可能性を感じていただきたいと思います。

〈ライオン株式会社〉

日程：9月 6 日（木）13:30～17:00

会場：平井研究所（東京都江戸川区）

①研究所紹介

当社は、お客様の「清潔」、「健康」、「快適」、「環境」を守り続けることを使命として製品・技術開発に取り組んでおり、国内外への研究員派遣、学会活動等を通して、オープンイノベーションの研究所を目指しています。

②技術トピックス紹介

当社は、幅広い研究領域のもと様々なカテゴリーへ製品展開しています。講演では、製品開発の中で生まれた技術シナジーを事例に研究員の働きがいについても紹介します。



〈花王株式会社〉

日程：9月 19 日（水）12:30～16:30

会場：和歌山工場・エコラボミュージア

ム（和歌山県和歌山市）

1887 年の創業以来、花王は「よきモノづくり」を愚直なまでに追求してきました。地球環境や社会に配慮した取り組みを進め、花王はこれからも暮らしに変化を提供し続ける企業でありたいと考えています。今回は、1942 年に設立した和歌山工場で見学会を行います。ここはグループ最大の研究・生産拠点で、シャンプレー、リンス、衣料用洗剤といった家庭用製品から多種多様な工業用製品まで生産しています。家庭用製品の生産工程や、エコテクノロジーリサーチセンター 1 階にあるエコラボミュージアムを見学し、創業より続く「絶えざる革新」の歴史について、理解を深めていただきます。



おわりに

今回、3 社の会員会社様より見学会のご提案がありました。ホームページ等での紹介はまだ可能ですので、見学会開催希望の会員会社様は 7 月末までにご連絡下さい。来年度以降につきましても会員各社様からの現場見学の提案をお待ちしております。見学の提案、企画内容の改善等、本企画へのご要望もお願いします。

E-mail: sangaku@chemistry.or.jp

[産学交流委員会 人材交流小委員長
高村岳樹（神奈川工科大）]

© 2018 The Chemical Society of Japan